

助成受給団体名	ふりがな けせんぬまつくほうはんきょうがいけんどうかい 気仙沼地区防犯協会連合会
実施期間	「覚書」第2条で定めた期間を書いてください。 平成25年8月1日～同 25年 10月31日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>気仙沼地区防犯協会連合会は、約500名の会員が街頭キャンペーン+通学路の見守り活動等の防犯活動を推進しているが、活動時の服装に統一性がなく、一般の方が一目見て协会会员であることがわかるように、オリジナルの防犯キャップを購入した。</p> <p>同防犯キャップは、緑色を基調に、気仙沼市観光キャラクターとして市民から絶大な人気を誇る「海の子ホヤぼんせ」と防犯の二文字を前面にあしらひ、襟には反射材を使用したもので、目立つことを意識し、誰が見ても地域の防犯協会関係者であることがわかるようにした。</p> <p>今後は、活動時に着用することにして、会員の士気高揚を図るとともに、当会の活動を広くアピールしていきたい。</p>	
今後の課題(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>気仙沼地区防犯協会連合会は、東日本大震災の被災地である気仙沼市内において活動しているが、震災から2年半が経過した現在もなお、住宅の基礎が残ったままの地区が点在しており、復興、復旧が目に見えて進んでいるといった実感はない。</p> <p>また、これまでの地域コミュニティの崩壊により、流入者が関与する事件、事故が多発しており、住民の事件、事故に対する関心は高く、当会の活動に寄せられる期待は大きい。</p> <p>よって、本助成事業を契機にして、会員が一致団結し、地元気仙沼の安全、安心のため、防犯パトロールや子ども見守り活動を、より一層推進していかねばならない。</p>	

